

第16回全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会 開催要項

1. 主 催 全日本高等学校パワーリフティング連盟
2. 主 管 全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会実行委員会
3. 協 力 公益社団法人日本パワーリフティング協会
関東パワーリフティング連盟 さいたま市パワーリフティング協会
関東学生パワーリフティング連盟 さいたま市見沼区スポーツ振興会
4. 後 援【予 定】
スポーツ庁 埼玉県 さいたま市 埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会
(公財)埼玉県体育協会 (公財)さいたま市体育協会 (公社)さいたま観光国際協会
テレビ埼玉 埼玉新聞社 読売新聞さいたま支局 朝日新聞さいたま総局
毎日新聞さいたま支局 東京新聞さいたま支局 NHKさいたま放送局
5. 日 時 2019年(平成31年)3月24日(日)
午前8時50分検量開始 10時00分開会式 11時競技開始
6. 場 所 さいたま市大宮武道館
〒337-0052 埼玉県さいたま市見沼区堀崎町12-36
Tel 048(687)1011
7. 交 通 東武野田線「大和田」駅下車 徒歩10分
(注)「大和田」駅は、「大宮(JR線・東武線)」駅から3駅です。
8. 参加資格
「全日本選抜高等学校パワーリフティング選手参加資格規定」による
9. 階 級
男子 53 kg級・59 kg級・66 kg級・74 kg級・83 kg級・93 kg級・+93 kg級
女子 47 kg級・52 kg級・57 kg級・63 kg級・72 kg級・+72 kg級
10. 表 彰
個人戦6位までを表彰する。
11. ルールについて
 - ① 原則として「JPAルール」の「ノーギアルール」に準拠する。
 - ② 参加登録以降の出場階級の変更は一切認めないものとする。
 - ③ 危機防止のため、デッドリフト競技の足幅をプレートの左右とも約10cm内側以内とする。
なお、「約10cm」についての判断は主審が行うものとし、プレートに近過ぎると判断した場合は、その旨を選手に指示することとする。
 - ④ デッドリフト試技では、すねを保護するために、すね全体を覆うような靴下を着用しなくてはならない。靴下と脛の間に簡素な保護布を使用することができる。
12. 申込み方法
 - a 「記録証明書」または「推薦書」
* 「記録証明書」は、①大会名、②大会日時、③高等学校、④選手の氏名・学年・生年月日、

④樹立記録、⑤主催団体名（公印）を記録すること。

b 「参加申込書・誓約書・記録カード」

* 添付の「参加申込書・誓約書・記録カード」をコピーした用紙の※欄に必要事項を記入の上、保護者の認印を得てください。

* 指定用紙以外では、参加申込みできません。また、必要事項の記入洩れ等がある場合、参加申込みが無効となることもありますので、ご注意ください。

c 「個人戦参加費」

選手1名につき8,000円

以上 a～c を現金書留にて下記の本連盟事務局まで郵送して下さい。なお、郵便振替を利用する場合は、c に代えてその領収書を同封して下さい。

| |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 〒336-0975 埼玉県さいたま市緑区代山172 浦和学院高等学校内 全日本高等学校パワーリフティング連盟事務局 石原正規 郵便振替口座番号〔00120-0-170784〕 同 口座名称 〔全日本高等学校パワーリフティング連盟〕 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

13. 申込み締め切り 2019年1月31日（木）必着

尚、参加費につきましては、理由の如何を問わず、返金は致しません。

14. その他

① 宿舎について

「パイオランドホテル」さいたま市大宮区宮町1-35-2

TEL 048(648)0010 ※JR大宮駅東口徒歩3分

⇒ 宿泊につきましては、上記ホテルに直接お申し込みください。なお、宿泊に関するお問合せは、本連盟宿泊担当役員 吉川(Tel 090-7196-7398)までご連絡ください。

② コスチュームについて

JPAルールによるコスチューム以外のコスチューム（短パン等）の着用は禁止となりますので、ご注意ください。

③ 当日の昼食について

選手及び応援生徒は、必ず昼食を持参してください。なお、大会役員等については、本連盟にて用意します。

④ その他、本大会に関するお問い合わせ等につきましては、下記に連絡下さい。

連盟本部（浦和学院高等学校 藤野 毅 電話 048-878-2101/090-9107-1213）

以上

ノーギアルールの服装について

1、Tシャツ

綿またはポリエステル丸首半袖T シャツで試合に参加して下さい。

① 禁止されている素材、生地

うねり織り、あぜ織り、デニム、弾力性のある素材(ストレッチ系、コンプレッション系、ゴムを含む素材)

② 禁止されている構造

ノースリーブ、タンクトップ、袖の長さが肘にかかるT シャツ、襟付き、V ネック、U ネック、ボタン、ポケット、ジッパー、強化と見なされるステッチワーク

2、シングレット(つりパン)またはスパッツ

シングレットはIPF ルール規格に即したシングレット(つりパン)で試合に参加して下さい。ただし、股下内側が25cm を超えないもの。

3、靴

J P A ルール規格に即したベルト。

4、必要に応じて使用可能な服装

① 靴下

スクワット、ベンチプレスでは靴下の着用義務はありませんがデッドリフトでは必ずハイソックスを着用。ハイソックスの長さは膝下であること。5 本指のソックスについては使用禁止ではありません。

② ベルト

J P A ルール規格に即したベルト。

③ リストラップ

J P A ルール規格に即したリストラップ。

③ ニースリーブ

J P A ルール規格に即したニースリーブ。

一般的なスポーツ用品店やホームセンターで販売されているパッド付きの物やマジックテープ付きの物は使用出来ません。また、パワーリフティング用品専門店であってもdouble、triple と表記されている物やゴムが仕込まれている物はJ P Aルール (IPF ルール規格) に違反しており、使用できません。

※ 詳細は、J P Aルールブック等にて確認して下さい。

全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会参加資格規定

〔1〕参加資格

- 1, 原則として学校教育法で定める日本在住の全日制・定時制の高等学校生徒であること。
～ 但し、全日制高等学校生徒については入学年度より3年間（入学年度4月7日～卒業年度3月20日）、定時制高等学校生徒については満18歳となる年度の3月20日までとする。
- 2, 以下のいずれかに該当すること。
 - A, 全日本高等学校パワーリフティング連盟地区ブロック連盟により選抜されること。
 - B, 全日本高等学校パワーリフティング連盟理事長により推薦されること。
 - C, 全日本高等学校パワーリフティング選手権大会の「標準記録」を突破すること。
～但し、認定の対象競技会は、〔2〕に定める競技会のみとする。
 - D, 「推薦」に該当する者であること。

3, 参加資格の特例

上記に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、全日本高等学校パワーリフティング連盟理事長若しくは、都道府県高等学校パワーリフティング連盟理事長（都道府県パワーリフティング協会理事長）が推薦した生徒について、大会参加資格の別途に定める規定に従い大会参加を認める。

【大会参加資格の別途に定める規定】

1. 学校教育法第72条、115条、124条、及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校パワーリフティング連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア. 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあっては、都道府県高等学校パワーリフティング連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ. 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア. 大会開催基準要項を遵守し、大会申し合わせ事項などに従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、万一の事故の発生に備えて障害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- 4, チーム編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。

〔2〕標準記録突破の認定の対象となる競技会

- A, 在籍する高等学校の所在地の全日本高等学校パワーリフティング連盟各都道府県連盟主催の全日本選抜高等学校パワーリフティング選手権大会地区予選会
- B, 在籍する高等学校の所在地の（公社）日本パワーリフティング協会各都道府県協会主催の当該年度秋季パワーリフティング選手権大会
- C, 当該年度第2学期始業式以降、全日本選抜高等学校選手権大会申込み〆切日前日までの期間に行われる（公社）日本パワーリフティング協会公認パワーリフティング競技会

〔3〕標準記録突破の証明

標準記録を突破する記録を樹立した競技会の主催協会（連盟）の発行する「記録 証明書」または（公社）日本パワーリフティング協会各都道府県協会及び全日本高等学校パワーリフティング連盟各都道府県連盟発行の標準記録を突破する大会記録を記載した賞状のコピーを、全日本選抜高等学校選手権大会の参加申込み書に添えて、全日本高等学校パワーリフティング連盟事務局に提出する。

〔4〕「推薦」に該当する者について

上記〔1〕-1の条件を満たす者で、正当な理由により〔2〕に定める競技会に参加できなかったが標準記録相当の実力を有すると認める選手等について、在籍する高等学校の所在する都道府県高等学校パワーリフティング連盟または（公社）日本パワーリフティング協会各都道府県協会の発行する「推薦書」の提出をもって参加資格を認める。